

唐津焼窯元の作陶に対する共通意識の計量分析

A Quantitative Analysis of Common Consciousness to Pottery Making in a Karatsu Ware

内山 敏典

九州産業大学

Toshinori Uchiyama

Kyushu Sangyo University

Key words : Multiple Classification Analysis (MCA), Search Query, Pottery Making

要旨

本研究は唐津焼窯元がどのような意識をもって作陶をおこなっているかを計量分析するものである。その分析には、Web上で紹介されている61の窯元の「基本情報」と「作家紹介」の掲載されている文面等を、数量化データに変換し、多重分類分析(MCA)技法で計量分析した。

唐津焼窯元は唐津焼という伝統を守りつつさまざまな窯元独自のコンセプトをもって作陶に励んでいる。古唐津・朝鮮唐津を目標とした作陶は必ずしも経験豊かな窯元とは限らず、若い窯元もそれらを目標として新しい感覚の唐津焼を作陶している。

Summary

This research is analyzed statistically about consciousness in a pottery making destination in a karatsu baking pottery. In case of the analysis, we used potter's "basic information" and "author introduction" etc. of 61 karatsu baking pottery introduced on the web. Next, we converted it to quantified data, and analyzed more measures by a multiple classification analysis (MCA) technique. A karatsu baking pottery is made with a personal concept, defending tradition.

The person who makes the "old karatsu, i.e. kokaratsu" ware target isn't always an experienced potter. A young potter is making karatsu ware of the new sense which makes those a target, too.

1. 課題

本研究は、佐賀県の伝統産業の一つであり、特許庁に地域団体商標として登録された地域ブランドを有している唐津焼協同組合「唐津焼」を取り上げ、唐津焼窯元の作陶に対する共通意識について計量的に分析することを目的とする。

唐津には、約70もの窯元があり、全国に知名度を誇る一流作家から若手作家まで、多種多様な作家が独自のスタイル・想いを持って作陶に挑んでいるとのことである^{注1)}。窯元作家のご紹介には、そのうちの61の窯元が紹介されている^{注2)}。本研究は、紹介されている61の窯元の「基本情報」と「作家紹介」の掲載されている文面等を、まずEXCELソフトにて入力書式を作成し、つぎにそのEXCELデータをACCESSデータベースソフトにインポートし、研究目的にそって数量化データを得るために文字検索をおこなった。

本研究では、データベースソフトで検索して唐津焼作家共通の認識を探るため、唐津焼の歴史的な面を把握する必要がある。唐津市史編纂委員会編纂『唐津市史』による唐津焼の起源と変遷には、旧説(神宮皇后による縁や室町期開窯説等からの起源)と新説とがあり、後者は朝鮮の役を契機として朝鮮陶工の来住と、古田織部[1544(天文13)～1615(元和1)年:織田信長、豊臣秀吉に仕え、1585(天正15)年従五位下織部正に叙位され織部と称される。小牧・長久手の戦、九州討伐などにも功をあげ、

京都西岡に3万5千石を領している。千利休に茶の湯を学び千利休亡き後、古織流または織部流として一流となる。2代将軍徳川秀忠をはじめ諸大名に茶の湯を伝授し、武家茶道を確立している。関が原の戦いでは徳川方に属していたが、大坂の陣で豊臣方へのない通の嫌疑にかけられ自刃を命じられている^{注3)}。]の指導、太閤の茶の湯の遊楽に刺激され陶器の流行最高潮に達したとのことである。ただ、この朝鮮の役の前には松浦党の岸嶽城主波多氏が城を中心とした諸窯で優秀な陶器の生産（岸嶽古唐津）をし続けていた。1594（文禄3）年波多三河守親（波多親：1594（文禄3）～1596または1597（慶長元年又は慶長2）年は朝鮮出征中、太閤の忌諱に触れ、筑波山麓に配流され、岸嶽城^{注4)}も落城し所領没収されている。これによって、陶工も各地に離散し、岸嶽古唐津も一時中絶したと考えられるが、その陶技は陶工たちによって各地に伝えられ多久古唐津、武雄古唐津、平戸古唐津となったとのことである。1597（慶長2）年波多家の旧領を受け継いだ寺沢志摩守[寺沢広高：1564（永禄7）～1633（寛永10）年：豊臣秀吉の家臣寺沢広正の子で、文禄・慶長の役に名護屋城普請を分担、関ヶ原の戦いには東軍につき、岐阜城を攻撃。のち唐津12万石の大名となっている^{注5)}。]は陶工の保護、優遇に努め窯業の奨励発展策を講じている^{注6)}。離散していた陶工たちが旧領の椎の峯（現在の伊万里市南波多町）に岸嶽系の唐津焼を再興した。これが現在の伊万里系唐津・椎の峯窯として続いている。また、『唐津市史』には唐津焼の種類と古窯が記載されているのでそれを紹介すると、種類については（1）奥高麗（李朝風の高麗茶碗に似た名器で、古唐津の最高

品）、（2）斑唐津（岸嶽系の雑器。長石を砕いた釉に土灰とワラ灰を混ぜて掛けて、白い肌に鉄分の青い筋があらわれる。白と青の釉の濃淡の斑を指す）、（3）朝鮮唐津（斑唐津の白釉と鉄分の強い鉛色釉を2重にかけるなどしたもの）、（4）三島唐津（朝鮮の役後、椎の峯などで作られた白象嵌[白い土に縄状の凹みをつけ、青い土を嵌めこんでいる器など]のもので、李朝陶器には花三島・三島曆手という白象嵌ある。）、（5）瀬戸唐津（朝顔型によく開いた平茶碗で、細かい白い漉し土で長石の柔らかい白釉が高台ぎわまでかかっている。口縁には黒縁をめぐらしていわゆる皮鯨手というものがあるのを説唐津、ないものを本手瀬戸唐津）、（6）絵唐津（代表的な唐津焼、すべての窯で多かれ少なかれ焼かれている。初期のものは李朝鉄砂の単純な生々とした潤達さを取り入れた草花や鳥などが多く、とくに花より草が多くみられる。文様の力とその空間に特徴がある。茶碗よりも向附、向皿、鉢の類が多い。成形にも絵附にも型物を使用していない特徴）がある。主なる古唐津の窯址のうち、岸嶽古唐津窯址は（1）飯洞甕窯（東松浦郡北波多村帆柱字鮎婦）、（2）帆柱窯（東松浦郡北波多村帆柱字鮎婦）、（3）皿屋窯（東松浦郡北波多村稗田字杉谷）（4）道納屋窯（東松浦郡相知町上佐里字道納屋谷）、（5）平松窯（東松浦郡相知町字平松）、（6）大谷窯（東松浦郡相知町字長原）および（7）小十官者窯（唐津市梨川内小十）寺であり、寺沢古唐津窯址は（1）山瀬窯（東松浦郡浜崎玉島町字山瀬）、（2）櫛ノ谷窯（伊万里市南波多町高瀬字櫛ノ谷）、（3）大河原窯（伊万里市南波多町大河原字樅ノ木谷）、（4）道園窯（伊万里市松浦町堤川字道園）、（5）御坊谷窯（伊万里市

松浦町字御坊谷)、(6) 阿房谷窯 (伊万里市松浦町藤川内字阿房谷) (7) 藤ノ川内窯 (伊万里市松浦町藤川内字勝負谷)、(8) 金石原窯 (伊万里市松浦町中野原字広谷) および (9) 椎の峯 (伊万里市南波多町府招字椎の峯) である^{注7)}。寺沢古唐津窯址のうち、現在の唐津焼は山瀬窯である。現在の唐津焼は、これらの歴史的背景に基づく窯元のコンセプトによって、作陶されているものと思われる。

ところで、本研究は上述のように WEB 上に紹介されている 61 の窯元についてデータベース化をおこなう。WEB 上に紹介の窯元情報は「窯元名」、「氏名」、「性別」、「生年月日」、「出身校」、「住所」、「電話番号」、「窯元ホームページ」、「各窯元の沿革」などである(「生年月日」、「出身校」および「窯元ホームページ」の項目はすべての窯元によっては公表されていない)。これらの情報を EXCEL ソフトに入力したのが付表 1 である。入力情報のなかでとくに「各窯元の沿革」に文章で多くの情報が含まれているので検索システム (ACCESS のクエリ) を利用して数値化データを作成し、数量化 I 類に属する Multiple

Classification Analysis (MCA: 多重分類分析、以下 MCA) 技法を利用して唐津焼窯元の作陶に対する共通意識の計量分析をおこなう。陶磁器に関する分析に限らず、MCA 技法を用いた意識調査の計量分析は、筆者が知る限り国会図書館検索においては内山敏典関連の研究 [5][11][12] しか見当たらない。MCA については 2 章のモデルで述べることにするが、MCA は数量化データによる因果分析であり、本研究では被説明変数に窯元の作陶目標である「古唐津焼をベースに発展」、「朝鮮唐津を目標」および「唐津焼にとらわれない」の 3 カテゴリーに

分類した。これらの各カテゴリーに影響を及ぼすと考えられる説明変数に性別 (男性、女性の 2 カテゴリー)、生年 (1980 年以前、1980 年以降、生年記載なしの 3 カテゴリー)、修業 (佐賀県、佐賀県以外の九州、九州以外の産地の 3 カテゴリー)、こだわり (土へのこだわり、たたき・釉薬・石はぜ・掻き等)、こだわらない) である。

本研究で用いる MCA 技法は、上述の 3 つのカテゴリーのように、数量化 I 類に属するものであるが、I 類の分析で得られる回帰係数は発散型の値であるのに対し、MCA 分析で得られる回帰係数は収束型の値であることが注目される。それゆえ、被説明変数のカテゴリーごとに、それらの説明変数と各カテゴリーにそれぞれ回帰させて得られた各カテゴリーの修正済みカテゴリー係数の総和は上限が 1 となり、構成比の概念の値となっている。それゆえ、統計的に有意でない計測結果の値であっても構成比の観点からの解釈を行うことは可能である。

2. モデルの設定

本分析は、MCA 分析に基づいて唐津焼窯元がどのような目標をもって作陶に対して、どのような要因と関連性をもっているかを因果分析より明らかにすることである。そこで、本章においては MCA 分析モデルを示すことにしよう。元来、MCA 分析はデジタルデータに基づくものであるために大規模データに良く利用される技法である。本研究の分析では、61 の窯元という小規模データでの分析になるため、統計的に有意でない結果も得られている。しかしながら、MCA 分析においては、被説明変数のカテゴリーごとで得られる各修正済みカテゴリー平

均値の総和が1を上限とした構成比で得られるので、統計的に有意でなくても解釈をおこなうことができる。

本研究のモデルをダミー回帰分析のもので示せばつぎのようになる。すなわち、

$$Y_p = b_0 + \sum_{i=1}^3 b_{1i} X_{1i} + \sum_{j=1}^3 b_{2j} X_{2j} + \sum_{k=1}^3 b_{3k} X_{3k} + \sum_l b_{4l} + e_{ijkl\dots m} \quad (2-1)$$

$$p = 1 \sim 3.$$

ここで、 Y の“唐津焼窯元の作陶目標”という被説明変数で、 Y_p は被説明変数 p 番目のカテゴリであり、 Y_1 は‘とくに古唐津を目標としたい’、 Y_2 は‘とくに朝鮮唐津を目標としたい’および Y_3 は‘とくに唐津焼をベースにニーズに合わせたものを目標としたい’である。朝鮮唐津は古唐津に含まれるが、それを敢えて分けたのは窯元のなかでとくに朝鮮唐津を目標としてしている窯元の存在があったためである。唐津焼窯元は当然唐津焼の影響を受けていることは勿論のことであるが、その上でこれらのカテゴリに分類した。

X_1 は“性別”を示す説明変数で、 X_{1i} はその変数の i 番目のカテゴリを示し、 X_{11} は‘男性の窯元’および X_{12} は‘女性の窯元’である。 X_2 は“生年(月日)”を示す説明変数で、 X_{2j} はその変数の j 番目のカテゴリを示し、 X_{21} は‘1980年以前の誕生’、 X_{22} は‘1980年以降の誕生’および X_{23} は‘生年記載なし’である。 X_3 は“修業(出身)”を示す説明変数で、 X_{3k} はその変数の k 番目のカテゴリを示し、 X_{31} は‘佐賀県の窯元’、 X_{32} は‘佐賀県以外の九州窯元’および X_{33} は‘九州以外の産地の窯元’である。 X_4 は‘窯元のこだわり’を示す説明変数で、 X_{41} はその変

表2-1. 唐津窯作家の修行窯

窯名	修業人数	修業先住所
あや窯	2	唐津市柏崎473
大杉皿屋窯	3	唐津市北波多大杉856-2
川上清美陶房	3	唐津市半田3073-4
鏡山窯	1	唐津市鏡4958
太閤三ノ丸窯	2	唐津市鎮西町菖浦2482-1
天平窯	1	唐津市浜玉町東山田1328-1
中川自然房窯	2	東松浦郡玄海町新田1469-27
山瀬窯	1	唐津市浜玉町山瀬1021-2
隆太窯	2	唐津市相知町楠175
幸悦窯	1	不明
光来窯	1	唐津市二夕子2-6-28
唐津陶土	1	唐津にある陶土を扱う企業
瀬戸	1	瀬戸にある瀬戸焼の窯元
備前	1	備前にある備前焼の窯元
親和陶磁器	1	有田町における陶磁器の商社
陶悦窯	1	有田の有田焼窯元
有田	2	有田にある有田焼の窯元
自由工房	1	不明
陶玄窯	1	不明
藤ノ木	2	北九州
伊万里	2	伊万里
計	32	—

(資料) <http://karatsuyaki-kamamoto.jp/kamamoto.html> より作成。

数の1番目カテゴリを示し、 X_{41} は‘土へのこだわり’、 X_{42} は‘たたき・釉薬・石はぜ・掻き等’および X_{43} は‘こだわらない’である。 e はこの m 番目の誤差項である。 b_0 は定数項、 b_{1i} 、 b_{2j} および b_{3k} は各説明変数の各カテゴリ係数である。これらの係数の値は各説明変数の各カテゴリに被説明変数の各カテゴリをそれぞれ回帰させることによって推定できる。これらの説明変数のうち、生年(月日)を1980年以前と1980年以降とに分類した。このように分類したのは現在の窯元の親子の年を考慮した。修行窯元や出身地の等については、佐賀県の産地の窯元、佐賀県以外の九州の産地の窯元、九州以外の産地の窯元である。このように分類したのはとくに九州以外の産地の窯元がどのくらいの人数があり、どのような目標を持って作陶しているかを分析するためである。分類するため参考にしたのは表2-1に集計した唐津窯作家の修行窯である。窯元の

こだわりを土へのこだわり、たたき・釉薬・石はぜ・掻き等に分類している。

本研究では、アンケート調査に基づく因果分析に有効なMCAモデルによる分析をおこなう。(2-1)式のダミー回帰分析は観測値にもっともフィットするように各カテゴリー係数を正規方程式で解いて推定するが、MCAモデル分析では各カテゴリーの係数を収束演算によって推定するものである。この収束演算モデルは参考文献[1]を参照いただきたい^{注8)}。そこで、(2-1)式をMCAモデルで表記するとつぎのようになる。すなわち、

$$Y_p = \bar{Y}_p + \sum_{i=1}^2 b^*_{1i} X_{1i} + \sum_{j=1}^3 b^*_{2j} X_{2j} + \sum_{k=1}^3 b^*_{3k} X_{3k} + \sum_{l=1}^3 b^*_{4l} X_{4l} + e_{ijkl\dots m} \quad (2-2)$$

$$p = 1 \sim 3.$$

ここで、 \bar{Y}_p は被説明変数 p 番目のカテゴリー平均値、 b^*_{1i} は説明変数の X_{1i} の i 番目のカテゴリー係数、 b^*_{2j} は説明変数の X_{2j} の j 番目のカテゴリー係数、 b^*_{3k} は説明変数の X_{3k} の k 番目のカテゴリー係数および b^*_{4l} は説明変数の X_{4l} の l 番目のカテゴリー係数である。各カテゴリー係数の右肩の*印はMCA技法の収束演算で推定されたことを示すものである。

3. データ

本研究で用いたデータは、WEB上 (<http://karatsuyaki-kamamoto.jp/kamamoto.html>) で紹介されている61の窯元の「基本情報」と「作家紹介」の掲載されている文面等を、まずEXCELソフトにて入力書式を作成し、つぎにその作成したEXCELデータをACCESSデータベースソフトにインポー

トし、研究目的にそって数量化データを得るために文字検索をおこなっている。EXCELデータは付表1であり、ACCESSデータベースソフトを用いてMCAモデルにしたがって作成したのが、表3-1である。この表3-1のデータをMCA技法を用いて計量分析する。

4. 計測結果

本研究は、2章のモデルおよび3章の表3-1のデータにしたがい、MCA技法を用いて計量分析をおこなった。その結果が、表4-1～表4-3である。

表3-1. 被説明変数・説明変数とそのカテゴリー

窯名 番号	窯名	唐津焼窯元の作陶目標 Y			性別 X_1		年齢 X_2			修業(出身) X_3			窯元のこだわり X_4		
		とくに古唐津を目標としたい Y_1	とくに朝鮮唐津を目標としたい Y_2	とくに唐津焼をベースにニーズに合わせたものを目標としたい Y_3	男性の窯元 X_{11}	女性の窯元 X_{12}	1980年以前の生まれ X_{21}	1980年以降の生まれ X_{22}	生年記載なし X_{23}	佐賀県唐津・伊万里・玄海町等) X_{31}	佐賀以外の九州福岡市、北九州、宮崎県、熊本県) X_{32}	九州以外新潟県、京都府、静岡県、米国、無回答) X_{33}	土へのこだわり X_{41}	たたき・釉薬・掻き落とし・絵・石はげ X_{42}	その他の特長 X_{43}
1	アカミガマ 赤水窯	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1
2	アヤカマ あや窯	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	1
3	イキサガマ 伊岐佐窯	0	0	1	1	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0
4	オオスサガマ 大天家窯	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0
5	オオスサガマ 大杉血屋窯	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1
6	オオニフボウシドウガマ 大谷工房飯洞窯	0	0	1	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	1
7	イヌガマ 佳津窯	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1
8	カワカキ ヨミノウボウ 川上清美陶房	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1
9	カネガマ 冠音窯	0	0	1	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1
10	カシノガマ 崖崎三掃庵	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0
11	キタガマ 喜多窯	1	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0
12	キタハタガマ 北波多窯	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	1	0
13	シラウガマ 時望窯	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1
14	シロガマ 鏡山窯	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	1
15	ケイカガマ 桂花窯	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1
16	クニノガマ 敬善切窯	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1
17	クニノガマ 玄々窯	0	0	1	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1
18	クニノガマ 健太郎窯	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1
19	クニノガマ 工房流石	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1
20	クニノガマ 小杉窯	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1
21	クニノガマ 作礼窯	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1
22	クニノガマ 山茶窯	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1
23	クニノガマ 佐志山窯	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1
24	クニノガマ 三里窯	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1
25	クニノガマ 幸福陶房湘菜	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1
26	クニノガマ 松母窯	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0
27	クニノガマ 菅ノ谷窯	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0
28	クニノガマ 杉谷窯中庵	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0
29	クニノガマ 曹源窯	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1
30	クニノガマ 太閤三ノ丸窯	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1
31	クニノガマ 鎮西窯	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0
32	クニノガマ 大平窯	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1
33	クニノガマ 唐玄窯	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1
34	クニノガマ トウコウボウツチノイブ 陶工房土のいぶき	0	1	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1
35	クニノガマ 陶泉房窯	0	0	1	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1
36	クニノガマ 東風窯	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	1
37	クニノガマ 陶ぼう空	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0
38	クニノガマ 東里窯	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1
39	クニノガマ 殿山窯	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1
40	クニノガマ 土平窯	0	0	1	1	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0
41	クニノガマ トリスガマ 鳥巢窯	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1
42	クニノガマ 中川自然房窯	0	1	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0
43	クニノガマ 中里太郎右衛門陶房	0	0	1	1	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0
44	クニノガマ 中の社窯	0	0	1	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1
45	クニノガマ 中野陶知窯	1	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1
46	クニノガマ 浪瀬窯	0	0	1	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1
47	クニノガマ ヒナタガマ 炎向窯	0	0	1	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1
48	クニノガマ ホウユウガマ 坊中窯	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0
49	クニノガマ 帆柱窯	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0
50	クニノガマ ホムラウボウ 炎群工房	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0
51	クニノガマ ミノウガマ 三藤窯	0	0	1	0	1	0	1	0	0	1	0	1	0	0
52	クニノガマ ムネガマ 牟婁窯	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0
53	クニノガマ モノハナコ Monohanako	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	1
54	クニノガマ ヤトコガマ 八床窯	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0
55	クニノガマ ヤマノガマ 山嶺窯	0	0	1	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1
56	クニノガマ ユキコガマ 由紀子窯	1	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	1
57	クニノガマ リュウノガマ 龍仁窯	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1
58	クニノガマ リョウガマ 隆本窯	0	0	1	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1
59	クニノガマ リョウガマ 童童窯我楽房	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1
60	クニノガマ 龍福寺窯	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0
61	クニノガマ ゴタンノガマ 五反林窯	0	0	1	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1
合計		13	6	42	52	9	27	12	22	12	9	40	12	8	41
構成比		21.31	9.84	68.85	85.25	14.75	44.26	19.67	36.07	19.67	14.75	65.57	19.67	13.11	67.21

(資料) <http://karatsuyaki-kamamoto.jp/kamamoto.html> より ACCESS データベースで作成.

表 4 - 1. 被説明変数 Y_1 に対する各説明変数と各カテゴリーの計測結果

説明変数 X_α	カテゴリー $X_{\alpha\beta}$	カテゴリーサイズ (人)とその構成比	被説明変数 Y_1 : とくに古唐津を目標とした			
			$\bar{Y}_1 = 0.2131$	$R^2 = 0.0114$	$R = 0.1068$	$F = 0.0870$
			カテゴリー係数 $b_{i\alpha\beta}^*$	修正済みカテゴリー係数 $\bar{Y}_1 + b_{i\alpha\beta}^*$	偏相関係数 F_α	説明変数の F_α 値
性別 X_1	男性の窯元 X_{11}	52 (85.25)	0.0023	0.2154	0.0136	0.0051
	女性の窯元 X_{12}	9 (14.75)	-0.0132	0.1999		
生年 月日) X_2	1980年以前の生まれ X_{21}	27 (44.26)	0.0055	0.2186	0.0747	0.1142
	1980年以降の生まれ X_{22}	12 (19.67)	0.0504	0.2635		
	生年記載なし X_{23}	22 (36.02)	-0.0342	0.1789		
修業 出身) X_3	佐賀県の産地の窯元 X_{31}	12 (19.67)	0.0310	0.2441	0.0391	0.0681
	佐賀県以外の九州の産地の窯元 X_{32}	9 (14.75)	0.0036	0.2167		
	九州以外の産地の窯元 X_{33}	40 (65.57)	-0.0101	0.2030		
窯元のごだわり X_4	土へのごだわり X_{41}	12 (19.67)	-0.0581	0.1549	0.0819	0.1094
	たたき・釉薬・石はぜ・掻き等 X_{42}	8 (13.11)	0.0578	0.2709		
	こだわらない X_{43}	41 (67.21)	0.0057	0.2188		

モデル：(2 - 1) 式および (2 - 2) 式。

以下の表も同じ。

表 4 - 2. 被説明変数 Y_2 に対する各説明変数と各カテゴリーの計測結果

説明変数 X_α	カテゴリー $X_{\alpha\beta}$	カテゴリーサイズ (人)とその構成比	被説明変数 Y_2 : とくに朝鮮唐津を目標とした			
			$\bar{Y}_2 = 0.0984$	$R^2 = 0.1122$	$R = 0.3350$	$F = 0.9572$
			カテゴリー係数 $b_{i\alpha\beta}^*$	修正済みカテゴリー係数 $\bar{Y}_2 + b_{i\alpha\beta}^*$	偏相関係数 F_α	説明変数の F_α 値
性別 X_1	男性の窯元 X_{11}	52 (85.25)	0.0136	0.1120	0.1099	1.1354
	女性の窯元 X_{12}	9 (14.75)	-0.0786	0.0198		
生年 月日) X_2	1980年以前の生まれ X_{21}	27 (44.26)	-0.0582	0.0402	0.1742	1.0515
	1980年以降の生まれ X_{22}	12 (19.67)	0.0475	0.1459		
	生年記載なし X_{23}	22 (36.02)	0.0455	0.1439		
修業 出身) X_3	佐賀県の産地の窯元 X_{31}	12 (19.67)	-0.0051	0.0933	0.0085	0.0230
	佐賀県以外の九州の産地の窯元 X_{32}	9 (14.75)	0.0018	0.1002		
	九州以外の産地の窯元 X_{33}	40 (65.57)	0.0011	0.0995		
窯元のごだわり X_4	土へのごだわり X_{41}	12 (19.67)	0.1425	0.2409	0.2452	2.1869
	たたき・釉薬・石はぜ・掻き等 X_{42}	8 (13.11)	-0.0829	0.0155		
	こだわらない X_{43}	41 (67.21)	-0.0255	0.0729		

表 4 - 3. 被説明変数 Y_3 に対する各説明変数と各カテゴリーの計測結果

説明変数 X_α	カテゴリー $X_{\alpha\beta}$	カテゴリーサイズ (人)とその構成比	被説明変数 Y_3 : とくに唐津焼をベースにニーズに合わせたものを目標とした			
			$\bar{Y}_3 = 0.6885$	$R^2 = 0.0330$	$R = 0.1817$	$F = 0.2587$
			カテゴリー係数 $b_{i\alpha\beta}^*$	修正済みカテゴリー係数 $\bar{Y}_3 + b_{i\alpha\beta}^*$	偏相関係数 F_α	説明変数の F_α 値
性別 X_1	男性の窯元 X_{11}	52 (85.25)	-0.0159	0.6726	0.0825	0.3818
	女性の窯元 X_{12}	9 (14.75)	0.0918	0.7803		
生年 月日) X_2	1980年以前の生まれ X_{21}	27 (44.26)	0.0527	0.7412	0.1215	0.4671
	1980年以降の生まれ X_{22}	12 (19.67)	-0.0980	0.5905		
	生年記載なし X_{23}	22 (36.02)	-0.0113	0.6772		
修業 出身) X_3	佐賀県の産地の窯元 X_{31}	12 (19.67)	-0.0258	0.6627	0.0296	0.0340
	佐賀県以外の九州の産地の窯元 X_{32}	9 (14.75)	-0.0054	0.6831		
	九州以外の産地の窯元 X_{33}	40 (65.57)	0.0090	0.6975		
窯元のごだわり X_4	土へのごだわり X_{41}	12 (19.67)	-0.0844	0.6041	0.0902	0.3989
	たたき・釉薬・石はぜ・掻き等 X_{42}	8 (13.11)	0.0251	0.7136		
	こだわらない X_{43}	41 (67.21)	0.0198	0.7083		

5. 考察

MCA 技法は、被説明変数とそのカテゴリーおよび各説明変数とそのカテゴリーがすべて 0 および 1 のデジタル型データであるので、大規模データを必要とする。本研究のようにデータ数が小規模データの場合、決定係数や説明変数等が統計的に有意でなかった。しかしながら、前述のごとく、各説明変数のカテゴリーごとの修正済みカテゴリー平均値が被説明変数のカテゴリーごとで計測すると必ず上限が 1 になるように収束するため、構成比の概念で解釈できるというメリットがある。本研究はそのメリットを活かして考察していく。

表 4-1 の被説明変数である“とくに古唐津を目標としたい”として作陶している窯元に平均以上に影響を及ぼしている各説明変数のカテゴリーは“男性の窯元”の 0.2154、“1980 年以降の生まれ”の 0.2635、“佐賀県の産地の窯元”の 0.2441、“たたき・釉薬・石はぜ・掻き等”の 0.2709 である。これらのカテゴリーが相互に影響を及ぼした作陶を行っている窯元でもある。また、“1980 年以降の生まれ”の値よりは小さいが、“1980 年以前の生まれ”の 0.2186 も平均以上の反応であった。

表 4-2 の被説明変数である“とくに朝鮮唐津を目標としたい”として作陶している窯元に平均以上に影響を及ぼしている各説明変数のカテゴリーは“男性の窯元”の 0.1120、“1980 年以降の生まれ”の 0.1459 あるいは“生年記載なし”の 0.1439、“佐賀県以外の九州の産地の窯元”の 0.1002 および“九州以外の産地の窯元”の 0.0995、“土へのこだわり”の 0.2409 である。これらのカテゴリーが相互に影響を及ぼした作陶を行っている窯元でもある。

表 4-3 の被説明変数である“とくに唐津焼をベースにニーズに合わせたものを目標としたい”として作陶している窯元に平均以上に影響を及ぼしている各説明変数のカテゴリーは“女性の窯元”の 0.7803、“1980 年以前の生まれ”の 0.7412、“九州以外の産地の窯元”の 0.6975、“たたき・釉薬・石はぜ・掻き等”の 0.7136 および“こだわらない”の 0.7083 である。これらのカテゴリーが相互に影響を及ぼした作陶を行っている窯元でもある。

6. 結論

本研究は、5 章の考察からの結論づけを行うが、本分析で用いた 61 の窯元の住所からある程度の地域的分類を行えば、表 6-1 のようになる。

ここで、浜玉町・七山村・鏡が近接的に近いグループ、北波多村・双水・相知町・巖木町のグループ、玄海町・鎮西町・肥前町のグループ、多久市を除くその他の唐津市のグループ（あまりグルーピングできていないが）に、個人的には分類できる。唐津焼の発祥の地は、1 章の課題で述べているように、岸嶽城周辺の北波多村である。北波多村・双水・相知町・巖木町から少し離れた多久市までは旧産炭地域で、石炭層の付近には古第三紀層や第三紀層があり石炭とともに良質の粘土が採れるという原料立地の地域でもある。この地域のグループに 20 の窯元がある。他の地域も粘土等の原料があるということで窯元が立地しているものと思われる。

唐津焼窯元は、紹介されている 61 の窯元の「基本情報」と「作家紹介」の掲載されている文面等から、唐津焼という伝統を守りつつさまざまな窯元独自のコンセプトをもって作陶に励んでいると見受け

表 6-1. 61 窯元の地域的分類

<p>浜玉町</p> <table border="1"> <tr><td>17</td><td>玄々窯</td><td>唐津市浜玉町東山田3466</td></tr> <tr><td>18</td><td>健太郎窯</td><td>唐津市浜玉町横田下1608-2</td></tr> <tr><td>27</td><td>管ノ谷窯</td><td>唐津市浜玉町東山田2207-2</td></tr> <tr><td>29</td><td>曹源窯</td><td>唐津市浜玉町平原甲1064-1</td></tr> <tr><td>32</td><td>天平窯</td><td>唐津市浜玉町東山田1328-1</td></tr> <tr><td>35</td><td>陶泉房窯</td><td>唐津市浜玉町平原甲3390-7</td></tr> <tr><td>41</td><td>鳥巢窯</td><td>唐津市浜玉町鳥巢885-1</td></tr> <tr><td>44</td><td>中の辻窯</td><td>唐津市浜玉町横田下668</td></tr> <tr><td>50</td><td>炎群工房</td><td>唐津市浜玉町東山田1893</td></tr> <tr><td>55</td><td>山瀬窯</td><td>唐津市浜玉町山瀬1021-2</td></tr> <tr><td>56</td><td>由紀子窯</td><td>唐津市浜玉町東山田800-1</td></tr> </table> <p>七山村</p> <table border="1"> <tr><td>37</td><td>陶ぼう空</td><td>唐津市七山馬川851</td></tr> </table> <p>鏡</p> <table border="1"> <tr><td>1</td><td>赤水窯</td><td>唐津市鏡4758</td></tr> <tr><td>14</td><td>鏡山窯</td><td>唐津市鏡4958</td></tr> <tr><td>25</td><td>幸福陶房瀬菜</td><td>唐津市鏡1235-3</td></tr> </table> <p>北波多村</p> <table border="1"> <tr><td>5</td><td>大杉皿屋窯</td><td>唐津市北波多大杉856-2</td></tr> <tr><td>9</td><td>冠音窯</td><td>唐津市北波多竹有2411-1</td></tr> <tr><td>10</td><td>岸岳窯三佛庵</td><td>唐津市北波多岸山154</td></tr> <tr><td>12</td><td>北波多窯</td><td>唐津市北波多成瀬2068-1</td></tr> <tr><td>24</td><td>三里窯</td><td>唐津市北波多神田3111-113</td></tr> <tr><td>28</td><td>杉谷窯真中庵</td><td>唐津市北波多神田2490-2</td></tr> <tr><td>31</td><td>鏡西窯</td><td>唐津市北波多大杉1129-4</td></tr> <tr><td>49</td><td>帆柱窯</td><td>唐津市北波多岸山375-29</td></tr> <tr><td>57</td><td>龍仁窯</td><td>唐津市北波多神田3312-1</td></tr> </table> <p>相知町</p> <table border="1"> <tr><td>3</td><td>伊岐佐窯</td><td>唐津市相知町伊岐佐6-1</td></tr> <tr><td>6</td><td>大谷工房飯洞壺窯</td><td>唐津市相知町佐里3391-11</td></tr> <tr><td>11</td><td>喜多窯</td><td>唐津市相知町佐里上1579-14</td></tr> <tr><td>48</td><td>坊中窯</td><td>唐津市相知町牟田部坊中2734-2</td></tr> <tr><td>52</td><td>牟策窯</td><td>唐津市相知町佐里2961</td></tr> <tr><td>59</td><td>竜童我楽房</td><td>唐津市相知町桶175</td></tr> </table> <p>双水</p> <table border="1"> <tr><td>19</td><td>工房流石</td><td>唐津市双水2636-10</td></tr> </table> <p>巖木町</p> <table border="1"> <tr><td>4</td><td>大天家窯</td><td>唐津市巖木町うづぼ木10-1</td></tr> <tr><td>21</td><td>作礼窯</td><td>唐津市巖木町平之279</td></tr> <tr><td>46</td><td>浪瀬窯</td><td>唐津市巖木町浪瀬929-1</td></tr> </table>	17	玄々窯	唐津市浜玉町東山田3466	18	健太郎窯	唐津市浜玉町横田下1608-2	27	管ノ谷窯	唐津市浜玉町東山田2207-2	29	曹源窯	唐津市浜玉町平原甲1064-1	32	天平窯	唐津市浜玉町東山田1328-1	35	陶泉房窯	唐津市浜玉町平原甲3390-7	41	鳥巢窯	唐津市浜玉町鳥巢885-1	44	中の辻窯	唐津市浜玉町横田下668	50	炎群工房	唐津市浜玉町東山田1893	55	山瀬窯	唐津市浜玉町山瀬1021-2	56	由紀子窯	唐津市浜玉町東山田800-1	37	陶ぼう空	唐津市七山馬川851	1	赤水窯	唐津市鏡4758	14	鏡山窯	唐津市鏡4958	25	幸福陶房瀬菜	唐津市鏡1235-3	5	大杉皿屋窯	唐津市北波多大杉856-2	9	冠音窯	唐津市北波多竹有2411-1	10	岸岳窯三佛庵	唐津市北波多岸山154	12	北波多窯	唐津市北波多成瀬2068-1	24	三里窯	唐津市北波多神田3111-113	28	杉谷窯真中庵	唐津市北波多神田2490-2	31	鏡西窯	唐津市北波多大杉1129-4	49	帆柱窯	唐津市北波多岸山375-29	57	龍仁窯	唐津市北波多神田3312-1	3	伊岐佐窯	唐津市相知町伊岐佐6-1	6	大谷工房飯洞壺窯	唐津市相知町佐里3391-11	11	喜多窯	唐津市相知町佐里上1579-14	48	坊中窯	唐津市相知町牟田部坊中2734-2	52	牟策窯	唐津市相知町佐里2961	59	竜童我楽房	唐津市相知町桶175	19	工房流石	唐津市双水2636-10	4	大天家窯	唐津市巖木町うづぼ木10-1	21	作礼窯	唐津市巖木町平之279	46	浪瀬窯	唐津市巖木町浪瀬929-1	<p>千々賀</p> <table border="1"> <tr><td>33</td><td>唐玄窯</td><td>唐津市千々賀2567-7</td></tr> </table> <p>宇木</p> <table border="1"> <tr><td>34</td><td>陶工房土のいぶき</td><td>唐津市宇木1830</td></tr> <tr><td>51</td><td>三藤窯</td><td>唐津市宇木2972-6</td></tr> </table> <p>竹木場</p> <table border="1"> <tr><td>36</td><td>東風窯</td><td>唐津市竹木場5189-1</td></tr> </table> <p>佐志</p> <table border="1"> <tr><td>38</td><td>東里窯</td><td>唐津市佐志字井尻1763-30</td></tr> </table> <p>町田</p> <table border="1"> <tr><td>43</td><td>中里太郎右衛門陶房</td><td>唐津市町田3-6-29</td></tr> <tr><td>45</td><td>中野陶痴窯</td><td>唐津市町田5-9-2</td></tr> </table> <p>葉畑</p> <table border="1"> <tr><td>26</td><td>松円寺窯</td><td>唐津市葉畑3371-3</td></tr> </table> <p>和多田</p> <table border="1"> <tr><td>20</td><td>小杉窯</td><td>唐津市和多田用尺8-1</td></tr> <tr><td>60</td><td>龍福寺窯</td><td>唐津市和多田西山12-68</td></tr> </table> <p>見借</p> <table border="1"> <tr><td>23</td><td>佐志山窯</td><td>唐津市見借4557</td></tr> <tr><td>53</td><td>Monchanako</td><td>唐津市見借4838-20</td></tr> <tr><td>58</td><td>隆太窯</td><td>唐津市見借4333-1</td></tr> </table> <p>双水</p> <table border="1"> <tr><td>19</td><td>工房流石</td><td>唐津市双水2636-10</td></tr> </table> <p>東城内</p> <table border="1"> <tr><td>13</td><td>時空窯</td><td>唐津市東城内4-55</td></tr> </table> <p>長谷</p> <table border="1"> <tr><td>15</td><td>桂花窯</td><td>唐津市長谷50</td></tr> </table> <p>柏崎</p> <table border="1"> <tr><td>2</td><td>あや窯</td><td>唐津市柏崎473</td></tr> </table> <p>市原</p> <table border="1"> <tr><td>7</td><td>佳津窯</td><td>唐津市市原1095-15</td></tr> </table> <p>半田</p> <table border="1"> <tr><td>8</td><td>川上清美陶房</td><td>唐津市半田3073-4</td></tr> </table> <p>呼子加部島</p> <table border="1"> <tr><td>16</td><td>敬善坊窯</td><td>唐津市呼子加部島杉ノ原</td></tr> </table>	33	唐玄窯	唐津市千々賀2567-7	34	陶工房土のいぶき	唐津市宇木1830	51	三藤窯	唐津市宇木2972-6	36	東風窯	唐津市竹木場5189-1	38	東里窯	唐津市佐志字井尻1763-30	43	中里太郎右衛門陶房	唐津市町田3-6-29	45	中野陶痴窯	唐津市町田5-9-2	26	松円寺窯	唐津市葉畑3371-3	20	小杉窯	唐津市和多田用尺8-1	60	龍福寺窯	唐津市和多田西山12-68	23	佐志山窯	唐津市見借4557	53	Monchanako	唐津市見借4838-20	58	隆太窯	唐津市見借4333-1	19	工房流石	唐津市双水2636-10	13	時空窯	唐津市東城内4-55	15	桂花窯	唐津市長谷50	2	あや窯	唐津市柏崎473	7	佳津窯	唐津市市原1095-15	8	川上清美陶房	唐津市半田3073-4	16	敬善坊窯	唐津市呼子加部島杉ノ原	<p>玄海町</p> <table border="1"> <tr><td>42</td><td>中川自然房窯</td><td>東松浦郡玄海町新田1469-27</td></tr> </table> <p>鎮西町</p> <table border="1"> <tr><td>30</td><td>太簡三ノ丸窯</td><td>唐津市鎮西町葛浦2482-1</td></tr> <tr><td>39</td><td>殿山窯</td><td>唐津市鎮西町名護屋1288</td></tr> <tr><td>40</td><td>土平窯</td><td>唐津市鎮西町野元1315-3</td></tr> <tr><td>47</td><td>炎向窯</td><td>唐津市鎮西町名護屋4725</td></tr> <tr><td>54</td><td>八床窯</td><td>唐津市鎮西町八床4073-4</td></tr> </table> <p>肥前町</p> <table border="1"> <tr><td>22</td><td>山茶窯</td><td>唐津市肥前町万賀里川189-3</td></tr> </table> <p>多久</p> <table border="1"> <tr><td>61</td><td>五反林窯</td><td>多久市多久町2048-1</td></tr> </table>	42	中川自然房窯	東松浦郡玄海町新田1469-27	30	太簡三ノ丸窯	唐津市鎮西町葛浦2482-1	39	殿山窯	唐津市鎮西町名護屋1288	40	土平窯	唐津市鎮西町野元1315-3	47	炎向窯	唐津市鎮西町名護屋4725	54	八床窯	唐津市鎮西町八床4073-4	22	山茶窯	唐津市肥前町万賀里川189-3	61	五反林窯	多久市多久町2048-1
17	玄々窯	唐津市浜玉町東山田3466																																																																																																																																																																																										
18	健太郎窯	唐津市浜玉町横田下1608-2																																																																																																																																																																																										
27	管ノ谷窯	唐津市浜玉町東山田2207-2																																																																																																																																																																																										
29	曹源窯	唐津市浜玉町平原甲1064-1																																																																																																																																																																																										
32	天平窯	唐津市浜玉町東山田1328-1																																																																																																																																																																																										
35	陶泉房窯	唐津市浜玉町平原甲3390-7																																																																																																																																																																																										
41	鳥巢窯	唐津市浜玉町鳥巢885-1																																																																																																																																																																																										
44	中の辻窯	唐津市浜玉町横田下668																																																																																																																																																																																										
50	炎群工房	唐津市浜玉町東山田1893																																																																																																																																																																																										
55	山瀬窯	唐津市浜玉町山瀬1021-2																																																																																																																																																																																										
56	由紀子窯	唐津市浜玉町東山田800-1																																																																																																																																																																																										
37	陶ぼう空	唐津市七山馬川851																																																																																																																																																																																										
1	赤水窯	唐津市鏡4758																																																																																																																																																																																										
14	鏡山窯	唐津市鏡4958																																																																																																																																																																																										
25	幸福陶房瀬菜	唐津市鏡1235-3																																																																																																																																																																																										
5	大杉皿屋窯	唐津市北波多大杉856-2																																																																																																																																																																																										
9	冠音窯	唐津市北波多竹有2411-1																																																																																																																																																																																										
10	岸岳窯三佛庵	唐津市北波多岸山154																																																																																																																																																																																										
12	北波多窯	唐津市北波多成瀬2068-1																																																																																																																																																																																										
24	三里窯	唐津市北波多神田3111-113																																																																																																																																																																																										
28	杉谷窯真中庵	唐津市北波多神田2490-2																																																																																																																																																																																										
31	鏡西窯	唐津市北波多大杉1129-4																																																																																																																																																																																										
49	帆柱窯	唐津市北波多岸山375-29																																																																																																																																																																																										
57	龍仁窯	唐津市北波多神田3312-1																																																																																																																																																																																										
3	伊岐佐窯	唐津市相知町伊岐佐6-1																																																																																																																																																																																										
6	大谷工房飯洞壺窯	唐津市相知町佐里3391-11																																																																																																																																																																																										
11	喜多窯	唐津市相知町佐里上1579-14																																																																																																																																																																																										
48	坊中窯	唐津市相知町牟田部坊中2734-2																																																																																																																																																																																										
52	牟策窯	唐津市相知町佐里2961																																																																																																																																																																																										
59	竜童我楽房	唐津市相知町桶175																																																																																																																																																																																										
19	工房流石	唐津市双水2636-10																																																																																																																																																																																										
4	大天家窯	唐津市巖木町うづぼ木10-1																																																																																																																																																																																										
21	作礼窯	唐津市巖木町平之279																																																																																																																																																																																										
46	浪瀬窯	唐津市巖木町浪瀬929-1																																																																																																																																																																																										
33	唐玄窯	唐津市千々賀2567-7																																																																																																																																																																																										
34	陶工房土のいぶき	唐津市宇木1830																																																																																																																																																																																										
51	三藤窯	唐津市宇木2972-6																																																																																																																																																																																										
36	東風窯	唐津市竹木場5189-1																																																																																																																																																																																										
38	東里窯	唐津市佐志字井尻1763-30																																																																																																																																																																																										
43	中里太郎右衛門陶房	唐津市町田3-6-29																																																																																																																																																																																										
45	中野陶痴窯	唐津市町田5-9-2																																																																																																																																																																																										
26	松円寺窯	唐津市葉畑3371-3																																																																																																																																																																																										
20	小杉窯	唐津市和多田用尺8-1																																																																																																																																																																																										
60	龍福寺窯	唐津市和多田西山12-68																																																																																																																																																																																										
23	佐志山窯	唐津市見借4557																																																																																																																																																																																										
53	Monchanako	唐津市見借4838-20																																																																																																																																																																																										
58	隆太窯	唐津市見借4333-1																																																																																																																																																																																										
19	工房流石	唐津市双水2636-10																																																																																																																																																																																										
13	時空窯	唐津市東城内4-55																																																																																																																																																																																										
15	桂花窯	唐津市長谷50																																																																																																																																																																																										
2	あや窯	唐津市柏崎473																																																																																																																																																																																										
7	佳津窯	唐津市市原1095-15																																																																																																																																																																																										
8	川上清美陶房	唐津市半田3073-4																																																																																																																																																																																										
16	敬善坊窯	唐津市呼子加部島杉ノ原																																																																																																																																																																																										
42	中川自然房窯	東松浦郡玄海町新田1469-27																																																																																																																																																																																										
30	太簡三ノ丸窯	唐津市鎮西町葛浦2482-1																																																																																																																																																																																										
39	殿山窯	唐津市鎮西町名護屋1288																																																																																																																																																																																										
40	土平窯	唐津市鎮西町野元1315-3																																																																																																																																																																																										
47	炎向窯	唐津市鎮西町名護屋4725																																																																																																																																																																																										
54	八床窯	唐津市鎮西町八床4073-4																																																																																																																																																																																										
22	山茶窯	唐津市肥前町万賀里川189-3																																																																																																																																																																																										
61	五反林窯	多久市多久町2048-1																																																																																																																																																																																										

られる。浜玉町・七山村・鏡グループは相対的に若い年齢層が多く、唐津地域以外の出身者の窯元も多い。北波多村・双水・相知町・巖木町のグループは比較的年齢層の高い窯元である。多久市を除くその他の唐津市のグループは親子・兄弟・夫婦等の窯元が多い。

本研究の計量分析から、61の窯元の平均的意識として、唐津焼発祥の地である北波多村・双水・相知町・巖木町のグループに属する窯元が古唐津焼や朝鮮唐津をとくに目標として作陶しているわけではない。唐津市のグループの窯元は親子・兄弟・夫婦等で古唐津焼・朝鮮唐津や新しい唐津焼を目標として作陶している傾向がある。浜玉町・七山村・鏡グループに属する窯元は若い年齢層が多く、唐津地域以外（記載の通り、京都、福岡、北九州、静岡、伊万里、富山等）の出身者の窯元も多い、古唐津焼・朝鮮唐津や、消費者のニーズにあった唐津焼を目標として作陶している傾向がある。

上述のような平均的な窯元の意識であるが、どの

窯元も伝統的に受け継がれてきた唐津焼というコンセプトの下で作陶していることは言うまでのないことである。

注

注1) <http://karatsuyaki-kamamoto.jp/kamamoto.html> のトップページ参照。

注2) 同上

注3) 参考文献 [10], 1104 頁.

注4) 参考文献 [3], 244 ~ 245 頁, [4] 193 ~ 196 頁, [7] 433 ~ 460 頁,

注5) 参考文献 [10], 834 頁.

注6) 参考文献 [2], 820 ~ 821 頁.

注7) 同上, 826 ~ 830 頁.

注8) 参考文献 [1], pp.37 ~ 38 および pp.45 ~ 53.

参考文献

- [1] Andrews,F.M., Morgan,J.M.,Sonquist,J.A. and Klem,L.(1975) Multiple Classifications Analysis—A Report on a Computer Program for Multiple Regression using Categorical predictor's, Survey Research Center, Institute for Social Research—, The University of Michigan.
[2] 唐津市史編纂委員会編纂(1991)『唐津市史 復刻版』唐津市.
[3] 木原武雄 (1995)『風雲 肥前戦国武将史—戦国武将伝と山城散策—』佐賀新聞社.
[4] 北波多村村史編纂委員会 (1963)『北波多村史 下巻』佐賀県東松浦郡北波多村.
[5] 黒木宏一・内山敏典 (2009)「陶磁器需要に関する意識調査に基づく因果分析—多重分類分析法からのアプローチ—」『柿右衛門陶芸研究センター論集』第5号.
[6] 相知町史編さん委員会 (1977)『相知町史 下巻』相知町.
[7] 相知町史編さん委員会 (1978)『相知町史 付巻』相知町.
[8] 佐賀県史編さん委員会 (1967)『佐賀県史 下巻(近代編)』佐賀県.
[9] 多久市史編纂委員会 (1964)『多久の歴史』多久市役所.
[10]三省堂編集所編(1999)『コンサイス日本人名事典(改訂新版)』三省堂.
[11]内山敏典 (2009)「陶磁器需要推移の統計的分析—主として、マイクロデータに基づく多重分類分析によるアプローチ—」『柿右衛門陶芸研究センター論集』第5号.
[12]内山敏典 (1991)「食生活の意識調査に基づく多重分類分析—牛肉の消費問題を一例として—」『九州産業大学商経学会商経論叢』第31巻第4号.

付表 1. 検索資料となる61の窯元の「基本情報」と「作家紹介」の掲載されている文面等のデータ

Table with 10 columns: 氏名, 性別, 氏名の生年月日, 出身1, 氏名2, 性別2, 氏名の生年月日, 出身2, 氏名3, 氏名の生年月日, 住所, 電話, 備考. The table lists 61 pottery kiln owners and their associated artists, including names like 大塚 隆, 中野 文子, 野島 大介, etc., and their biographical details and contact information.

http://karatsuyaki-kamamoto.jp/kamamoto.html より作成.